学会員の皆様へお知らせ

以下の内容で、救護実践セミナー（更新講習）を開催致します。参加を希望される方は、申し込み方法にしたがってお申し込みください。 なお、健康運動看護師更新講習として単位認定申請中です。日本スポーツ救護看護学会員はセミナー単位２単位が付与されます。

主　　催　　兵庫県空手道連盟　事務局　医事部門
共　　催　　日本健康運動看護学会、日本スポーツ救護看護学会
目　　標　　1. 救護現場におけるナースの役割が理解できる
2. スポーツ救護活動を実践する
3. 健康管理と外傷予防の指導に活かすことができる
4. 他のスポーツ救護や健康管理の現場に活用できる

開催日時　　２０２４年４月２１日（日）　８：００～１７：３０

※１５分前に集合お願いします。

会　　場　　グリーンアリーナ神戸　　〒654-0163　神戸市須磨区緑台
大 会 名　　令和６年度第５７回兵庫県空手道選手権大会
（第７８回兵庫県民体育大会）　（令和６年度兵庫県前期少年空手道大会）（第２４回全日本少年少女空手道選手権大会予選）（第１１回近畿少年少女空手道選手権大会予選）
研修内容　　講義・実技演習　（参加者により、内容を追加変更いたしますので、複数回参加可能です）
1. 救護現場でのナースの役割、大会運営と健康危機管理システム、空手道競技の特性
2. 運動障害と予防：運動と外傷（頭部外傷・脳振盪について）、搬送技術
3. メディカルチェックとスポーツ外傷時のエコー診断・テーピング法・現場での足膝腰の即時診断法、受傷時の禁止動作と固定
4. 運動器系・神経系と運動、スポーツ外傷と障害
5. スポーツ救護活動現場の実際
事　　例　　頭部外傷、脳振盪、顔面打撲、下顎骨骨折、顎関節脱臼、頚椎捻挫、肩関節脱臼、
体幹・四肢の打撲・骨折・捻挫、擦過傷、皮膚損傷、鼻出血、熱中症等。
※ 外傷発症頻度が高い格闘技系競技であり、また大会により、発症事例が異なるため、繰り返し参加し経験を重ねる事で、他の現場においても活用できる知識と技術の習得が期待できる。
講　　師　　島　稔樹（神戸大学病院整形外科 医師、兵庫県空手道連盟サブチーフドクター）
中嶋晃一（兵庫県空手道連盟トレーナー　理学療法士・柔道整復師 ）
峯山佳恵（健康スポーツナース、スポーツ救護ナース、神戸大学病院看護師、兵庫県空手道連盟医事担当専任看護師）
杉田明澄（神戸大学病院看護師、スポーツ救護ナース）
単位認定　　日本健康運動看護学会：単位認定申請中
日本スポーツ救護看護学会：セミナー単位２単位
参 加 費　　１，０００円（講義資料・受講証明書印刷代　当日お支払いをお願いいたします）
昼　　食　　弁当あり
対　　象　　健康スポーツナース、スポーツ救護ナース、健康スポーツナース・スポーツ救護ナースを目指す看護師（定員１０名、先着順 ）
申込み方法　兵庫県空手道連盟事務局　医事担当（峯山）へメール送信

メールアドレス ： kaekaemineyama@gmail.com

以上